

総合交通メールマガジン

第116号

平成30年9月4日発行

発行元：国土交通省 総合政策局

総務課（総合交通体系グループ）



目次

Topics

- ◆大和市の交通施策について

（神奈川県 大和市 街づくり総務課）

総合交通体系グループだより

- ◆【開催報告】第39回総合的交通基盤整備連絡会議

（国土交通省 総合政策局 総務課）

- ◆地域のモビリティ確保の知恵袋2017

～訪日外国人旅行者の地方誘客を支える交通施策～ 出前講座のご案内

（国土交通省 総合政策局 総務課）

- ◆自治体の総合的な交通計画の公表情報（H30.7～H30.8）

（国土交通省 総合政策局 総務課）

イベント紹介

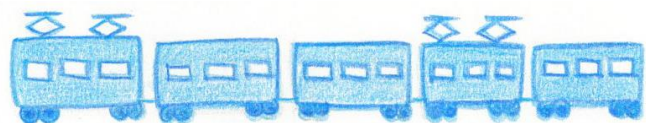
- ◆NPO 法人再生塾からの技術セミナーのご案内

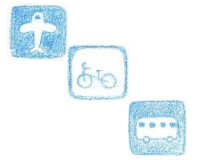
（NPO 法人再生塾）

総合交通メールマガジンとは

Information

- ◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！
- ◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！





Topics

◆大和市の交通施策について

(神奈川県 大和市 街づくり総務課)

大和市は神奈川県ほぼ中央に位置し、都心から40km圏内にある人口約23万人の市です。大和市内には、8つの鉄道駅がバランスよく配置されており、交通の利便性に恵まれているものの、公共交通が利用しにくい一部の地域の利便性向上を促進するため、コミュニティバス運行事業、地域乗合交通創出支援事業、及び高齢者おでかけ支援事業を行っています。

<コミュニティバス運行事業>

身近な移動手段を持たない市民の移動手段の確保と市内の地域間移動の円滑化を図る目的で、「のろっと」と「やまとんGO」を運行しています。「のろっと」は、民間バス路線の廃止等に対応するため、平成16年から本格運行を開始した循環バスです。一方、「やまとんGO」は、「のろっと」が乗り入れることができない住宅地や比較的狭い通り、また、利便性のあまり良くない地域や勾配がきつい坂道のある地域などを30分間隔で運行しています。特に平成27年度以降、「のろっと」と「やまとんGO」の利用者数は増加傾向にあり、その主な要因は、バス停の新設や運行時間の拡大、「のろっと」にバスロケーションシステムを導入したことなどで利便性が向上したと考えられています。

<地域乗合交通創出支援事業>

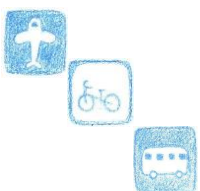
幅員の狭い住宅地が多く、車両の大きいコミュニティバスでは運行できない市内の西鶴間、上草柳地域において、9つの自治会の地域住民が主体となり、地域と駅、商業施設等を結ぶ移動手段「のりあい」の提供を行っています。自治会に属する各世帯からの協力金や企業からの協賛金などで運営資金を賄っており、運転や添乗等は地域のボランティアが担っています。運営にあたり、市は使用する車両の確保や燃料費を負担するほか、広報活動や関係機関との連絡調整を担い、一方、「のりあい」事務局は移動手段の創出に向けた地域での合意形成や取り組みの運営管理、資金計画の立案と財源の確保を担っていますが、資金面や安全面等の課題もあり、それらを解決するため、平成30年度下期からは、市が業務委託したバス事業者による運行が開始される予定です。

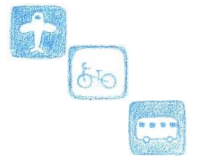
<高齢者おでかけ支援事業>

市内の南林間、西鶴間地域の交通利便性の向上を図る目的で、病院が所有する送迎バスの空席を、市に利用登録を行った高齢者が利用できる取り組みで、平成22年から本格運行を開始し、現在も継続しています。

《記事はこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1809yamato.pdf>





総合交通体系グループだより

◆【開催報告】第39回総合的交通基盤整備連絡会議

(国土交通省 総合政策局 総務課)

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系）では、年に一度、各地方公共団体における総合交通関連施策の推進支援を目的に、総合的交通基盤整備連絡会議を開催しています。今年度は、8月7日(火)に「地方における人口減少、高齢社会に対応した移動手段確保にかかる取組」をテーマに開催しました。

名古屋大学大学院環境学研究科 加藤教授からは、「人口減少・超高齢化をのりこえる力強い地域公共交通づくり」という演題で、住民・行政・交通事業者が三位一体となって地域公共交通づくりに取り組む重要性等についてご講演いただきました。

また、地方自治体からの事例紹介として、福岡県小郡市からは、住民が当事者意識を持ち、主体となってバスを運行する取り組みについて、岩手県北上市からは、まちなかのバス経路の統一とまちなかバスターミナル整備の取り組みをご紹介いただきました。

さらに、交通事業者からの事例紹介として、PORTO 株式会社からは、IoT を活用したコミュニティバス等の取り組みをご紹介いただきました。

当日の資料等については、下記をご参照下さい。

【講演資料】※URL をクリック頂くと、資料をご覧いただけます。

・開催概要

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1809gaiyou.pdf>

・基調講演

講師：名古屋大学大学院 環境学研究科 教授 加藤 博和 氏

演題：人口減少・超高齢化をのりこえる力強い地域公共交通づくり

<http://orient.genv.nagoya-u.ac.jp/mlit1808-HirokazuKato.pdf>

・地方自治体からの事例紹介

①福岡県 小郡市 環境経済部 部長 今井 知史 氏

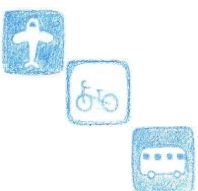
自治会バス『ベレッサ号』の取り組みについて

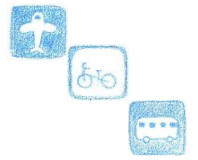
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1809ogoori.pdf>

②岩手県 北上市 都市整備部 都市計画課 課長補佐 高橋 正貴 氏

北上まちなかバスターミナル～まちなか経路の統一とまちなかターミナル整備～

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1809kitakami.pdf>





- ・交通事業者からの事例紹介

PORTO 株式会社 代表取締役社長 森戸 裕一 氏

佐賀県伊万里市黒川町×PORTO 株式会社 2018 年度実証事業～乗って楽しいエンタ
メコミュニティバスで人を呼び込むまちづくり～

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1809porto.pdf>

- ・加藤教授からの総評

<http://orient.genv.nagoya-u.ac.jp/mlit1808-sohyo-HirokazuKato.pdf>

◆地域のモビリティ確保の知恵袋 2017

～訪日外国人旅行者の地方誘客を支える交通施策～ 出前講座のご案内

(国土交通省 総合政策局 総務課)

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系）では、平成 30 年 3 月 26 日に『地域のモビリティ確保の知恵袋 2017 ～訪日外国人旅行者の地方誘客を支える交通施策～』を発売しました。本知恵袋は、訪日外国人旅行者が訪れる地域の傾向等（観光特性）、地域内外おける周遊状況やその交通手段等（交通特性）の現状を把握するための分析手法のほか、現状把握を踏まえ、訪日外国人旅行者を誘客するための交通ネットワークの編成や交通案内等に係る施策の検討方法等について解説しています。本知恵袋の内容等について、**出前講座や職員向け研修などで詳しく説明してもらいたいなど、ご要望頂ければ対応しますので、お気軽に問い合わせください。**なお、『地域のモビリティ確保の知恵袋 2016』についても引き続き対応いたします。

《出前講座の申し込みはこちら↓》

http://www.mlit.go.jp/delivery_lecture/delivery_lecture.html

上記にアクセスいただき、「講師派遣申込書」に必要事項(当該講座の No. は「292」、講座名は「地域のモビリティ確保」です)を記載いただき、国土交通省 総合政策局 政策課「出前講座」窓口担当までメールまたは FAX にてお申し込み下さい。

《地域モビリティ確保の知恵袋 2017～訪日外国人旅行者の地方誘客を支える交通施策～はこちら↓》

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku_soukou_tk_000042.html

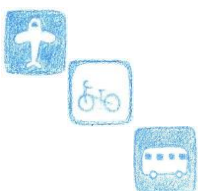
◆自治体の総合的な交通計画の公表情報（H30. 7～H30. 8）

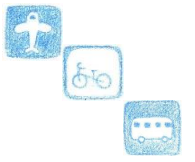
(国土交通省 総合政策局 総務課)

平成 30 年 7 月 31 日～平成 30 年 8 月 30 日の間に、ウェブサイトにおいて公表された自治体の総合的な交通に係る計画です。自地域における計画策定等の参考にして頂ければ幸いです。

《参考情報はこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1809sougoukoutsu.pdf>





イベント等紹介

◆NPO 法人再生塾からの技術セミナーのご案内

皆さまには、日ごろからNPO法人再生塾の活動に御理解・御協力をいただきまして、厚く御礼申し上げます。NPO法人再生塾から調査手法・既存データへのアクセス方法・分析方法等について講義するワンデーセミナーである「技術セミナー」の案内を紹介させていただきます。日頃データ分析の機会の少ない行政・交通事業者の方々には実務的で分かりやすいと好評を頂戴しています。終了後に懇親会（会費制・任意）もありますので、そちらもお楽しみに。

日 時：平成30年9月8日(土) 10:00~17:00

申込締切：8月24日(金)

会 場：神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ

土木学会のCPD5.5単位認定されます。セミナーの詳細内容については下記URLを参照ください。

http://www.saiseijuku.net/wp/wp-content/uploads/2018_technical.pdf

今年は、新しいプログラム↓も豊富に取り揃えましたので、

- ・「交通社会資本の価値と評価」 神戸大学教授 小池淳司
- ・「対話の場でのコミュニケーションの技術」 株式会社よくなる 桜井直子
- ・「アドバンスドコースのフィールドから」 京都バス株式会社 児玉健

過年度受講された方も、よろしければ是非お越しください。

参加費 10,000円ですが、賛助会員の方は5,000円で受講できます。総合的な交通政策の推進に関心のある周囲の方々にも、お声掛けいただければ幸いです



総合交通メールマガジンとは

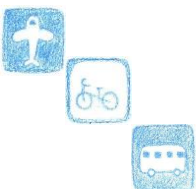
総合交通メールマガジンは、交通基盤整備や地域交通に関する最新の取り組みを幅広く紹介することを目的として、月一回を目処に発行しているメールマガジンであり、主な購読者は都道府県、市町村等の交通施策担当者です。

当メールマガジンで紹介させていただく記事は、執筆者が任意の協力のもとで作成したものであり、成果を広く共有する観点から、二次的利用も可能な形式で掲載しております。

《総合交通メールマガジンのバックナンバーはこちら↓》

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html

また、当メールマガジン以外でも、公共交通政策全般について、国民の皆様に広く関心





を持って頂くためのメールマガジンを配信しております。ご興味のある方は、以下のアドレスから配信のご登録をお願いします。

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport_tk_000039.html

Information

◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

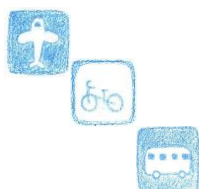
本メールマガジンでは、読者の皆様からのご意見・ご要望を踏まえ、内容の充実を図りたいと考えています。誌面の感想、取り上げて欲しいテーマなど、ご意見等頂けると幸いです。下記フォームに入力し、デスクトップ等に保存した上で、hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp までお送りください。ご協力のほどよろしくお願い致します。なお、パソコンの環境等により不具合が生じた場合は、hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp までご連絡頂けますと幸いです。

Q. 今回のメールマガジンで配信した記事は関心のある内容でしたか？

記事		非常に 関心 ある内容	関心 のある 内容	あまり 関心 のない 内容
Topics	大和市の交通施策について			
総合交通体系 グループだより	【開催報告】第39回総合的交通基盤整備連絡会議			
	地域のモビリティ確保の知恵袋2017 ～訪日外国人旅行者の地方誘客を支える交通施策～ 出前講座のご案内			
	自治体の総合的な交通計画の公表情報(H30.7～H30.8)			

Q. 今後のメールマガジンでどのような情報を配信してほしいですか？

メールマガジンの受付窓口が変更になった行政機関等の方については、送信先の変更を申請下さい。なお、他部署でも楽しんで頂けるよう努めて参りますので、引き続きのご購





読も歓迎しております。変更内容については、下記連絡先までお願いします。

E-mail : hgt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp

◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！

当課では、情報提供頂いた取組をメールマガジンで紹介することで、各地域にノウハウ等の情報共有・情報交換ができればと考えており、総合的な交通施策の取組について情報提供頂ける自治体等を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、お気軽にご連絡下さい。また、イベント案内や、勉強会、講演会、セミナーなどをご紹介頂ければ、当メールマガジンにてご案内させていただきます。主催者の方でも、耳より情報でも結構です。(情報提供はこちらまで hgt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp)

【情報提供頂く内容】

・地域の交通拠点の形成・再編による地域交通の維持・活性化の取組 など

※バックナンバー一覧：

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html

【問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系グループ） 酒井

TEL : 03-5253-8111 (内線53-113)

FAX : 03-5253-1675

E-mail : hgt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp

URL : <http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/index.html>

